

母親(1998年現在38歳)の生育史と時代環境

	1920 T10	25 T15	30 S5	35 S10	40 S15	45 S20	50 S25	55 S30	
社会一般		23 関東大震災	27 金融恐慌 29 世界恐慌	30 昭和恐慌 31 満州事変	37 日中戦争	41 太平洋戦争	45 終戦	50 朝鮮戦争 50-52 特需	55-57 神武景気
経済・産業									
出生率・人口		27 出生率大幅減			40 生めよ殖やせよ	47 ベビーブーム	50-57 出生率低下		
現在63歳 実家の母親				35 出生	41 小学校 入学	47 中学校 入学	50 高校 入学	53 大学 入学	
現在38歳 第1子12歳の母親									
女性就労 事象		25 女工哀史	30 不況で女性就 業率減				52 女工大量解雇		
女性就労 施策						47 労働基準法			
女性関連事項 保育など						45 戦災孤児 ・浮浪児			
女性関連事項 教育・思潮など				37 君が代修身	40 ぜいたくは敵 41 国民学校	47 教育基本法 (男女共学・ 機会均等)			
食生活関連					40 米の配給	47 給食開始		59 インスタント ラーメン 55 森永ヒ素 ミルク中毒事件	
電化製品・ 生活用品など		25 ラジオ普及					53 電化元年	55電気釜 55三種の神器 (白黒テレビ・電気 冷蔵庫・電気洗濯機)	
情報						46 「スポック博士 の育児書」 46 「主婦と生活」 48 「美しい暮らし の手帖」 (後の「暮らしの手帖」)	53 「母の友」	57 「週刊女性」 「家庭画報」	
子ども関連の 事件・問題など						44 学童 疎開	45 ギブ・ミー チョコレート		
アミューズメント									

母親モデルの算出方法

< 現在38歳の母親 >
 1998年の調査実施段階で12歳・第1子をもつ38歳の母親をモデルとする(12歳・第1子の子どもをもつ母親が最も多かったため)。1986年に第1子を出産した女性の平均年齢は26.8歳(資料:厚生省大臣官房統計情報部「人口動態統計」)。その年齢から逆算して母親の出生(1960年)から就職までの年次を算出した。
 < 実家の母親(現在63歳) >
 現在の母親は、実家の母親の第1子と仮定する。1960年に第1子を出産した女性の平均年齢は25.4歳(資料は同上)。その年齢から現在の母親と同じように算出した。

	実家の母親(モデル:1935年(昭和10年)生まれ。1998年現在63歳)
生活	幼少期は、徐々に食料・生活用品などが不足。小学校入学の時に太平洋戦争が勃発し、恵まれた生活環境を得られなかった。中学生の頃に、戦後の復興期で、物資の少ない混乱の時期を過ごした。高校生の頃になると、歌や映画が流行し、テレビ放送も始まった。
教育	小学生では戦争中だったため、学童集団疎開も経験した。戦争が終わると、男女共学など新しい教育を受けた。
就職	結婚して家事中心の主婦となる場合が多かった。企業に就職する場合、事務職につくことが多くなっていった。
子育て環境	核家族の中で、2~3人の子どもを育てることに専念した。ミルクや紙オムツなどが登場し、保育に新たな形が出てきた。また自らのきょうだいも多く、その間で情報交換などが行われた。

60 S35	65 S40	70 S45	75 S50	80 S55	85 S60	90 H2	95 H7
東京オリンピック 64	66 いざなぎ景気	70 万国博覧会 72 沖縄返還 72 日本列島改造論 73 オイルショック	79 第2次オイル ショック	86 地価高騰	パブル崩壊	95 阪神淡路 大震災	98 ビッグ バン
	66丙午	第2次ベビーブーム	76 戦後生まれ 過半数			90 1.57ショック	
60 第1子出産 25.4歳							98 63歳
60 出生	66 小学校 入学	72 中学校 入学	75 高校 入学	78 大学 入学	82 就職	86 第1子出産 26.8歳	98 第1子 12歳 38歳
出稼ぎ盛んに	67 女子雇用者 1万人超える	70 女子雇用者中既婚者 5割超える 70 女子雇用者平均 月額給与男性の 5割超える		84 既婚者女性 の5割以上 働く	88 サラリーマンの 妻で専業主婦 50%割る	大卒女性の就職急増 専門職・資格職に 就く女性の増加 女子大生就職氷河期	
61 配偶者控除					85 雇用機会 均等法	91 育児休業法 94 パート労働法	97 均等法等改正
62 ミルク 完全給食 63 紙おむつ 64 かぎっ子	69 ゼロ歳児保育 開始 67 核家族			80 ベビーホテル 問題 81 延長保育	87 アグネス論争	90 一時保育 94 エンゼルプラン	
60 金の卵ピーク	65 教育ママ 69 高校進学率 女性 が男性を上回る	71 落ちこぼれ 74 高校進学率90%超える 74 進学塾	78 共通一次試験		89 大学進学率 含 短大 男女逆転	94 男女家庭科 必修	
	68 レトルト食品	73 出前惣菜 74 コンビニ開店					97 98 O-157 環境 ホルモン
60 NHK、民放4局 カラーテレビ放送 開始 61 生理用品	67 3C (カー、カラー テレビ、クーラー) 68 パンティストッキング	72 カラオケ	75 テレビゲーム	82 C D 83 ファミコン	89 ゲームボーイ		95 Windows95 96 携帯電話
63 「わいふ」 63 『ロンパールーム』 『おかあさんと一緒』	67 「育児の百科」	70 「an・an」 71 「non・no」 72 「びあ」	77 「MORE」 「クロワッサン」	80 「とらばーゆ」 84 写真週刊誌 過熱	85 「オレンジページ」 「P・and」 88 「Hanako」	93 「たまごクラブ」 「ひよこクラブ」	
63 家出少年			78 家庭内暴力 顕在化	81~83 校内暴力ピーク いじめ白書 84	86 いじめを苦に自殺 89 幼児連続誘拐 殺人事件	90 校門圧死事件 93 コギャル	97 神戸連続児童 殺傷事件 97 援助交際問題に
			ディスコブーム	83 東京ディズニー ランド開園	カフェバー・ブルバ 温泉・海外旅行・ グルメブーム	カラオケbox ジュリアナ	

参考文献：平成9年度／平成10年度版国民生活白書（経済企画庁）

現在、小・中学生をもつ母親（モデル：1960年（昭和35年）生まれ、1998年現在38歳）

幼少期に家庭電化製品が普及し始めた。高度経済成長にともない、食生活も豊かになったが、公害などが問題となっていた。中学～高校時代は様々な事件の生中継や歌謡番組、テレビゲームなど、テレビが生活で大きく占めるようになった。

中学生の多くが高校に進学し、半数が進学塾に通った。女子の高等教育も広まり、大学・短大に進学した。

企業のOA化が進み、女性の雇用は拡大した。専門職や資格職も増え、仕事に積極的にかかわりたい、長く続けたいとする女性が増えた。

核家族の中で、1～2人の子どもを育てる場合が多い。もはや育児や子育てを助ける親戚は少ない。子どもが就学すると、仕事を再開したり、子どもの学校・習い事での活動に参加したりして、そこで情報交換を行っている。